

平成 31年度  
入学者選抜合否基準



沖縄県立 真和志高等学校

所在地 〒902-0072 沖縄県那覇市字真地 248 番地

電話 (098) 833-0810・834-3068

F A X (098) 834-5281

# 平成 31 年度高校入試合否判定基準

沖縄県立真和志高等学校

平成 31 年度「沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づき、本校の推薦入学・一般入学の判定基準を次のとおり定める。

## 【推薦入試】

### 1 選抜方法

- (1) 中学校から提出された調査書、推薦申請書及び面接の結果に基づき、本校の選定基準（全学科において評定平均値が概ね 3.0 以上であること、勤怠状況が良好な者、中学 3 年時に評定「1」がない者）と、別に定める配点基準（別表 1～5）に従って点数化を行い、総合的に判定する。
- (2) 普通科・クリエイティブアーツコースは前記（1）に加え、実技検査・作品または作品ファイルの評価し、本校が別に定める配点基準に従って点数化を行い、総合的に判定する。

### 2 評価項目

全日制普通科	普通コース	(1)推薦申請書 + (2)調査書 + (3)面接
	クリエイティブアーツコース	(1)推薦申請書 + (2)調査書 + (3)面接 + (4)実技検査
全日制みらい福祉科		(1)推薦申請書 + (2)調査書 + (3)面接

- (1) **推薦申請書**：推薦された 1 つの活動内容または活動分野を、【別表 1 自己表現評価基準表】または【別表 2 個性表現評価基準表】により点数化する。
- (2) **調査書**：「評定平均値：概ね 3.0 以上」「特別活動の記録」「特別活動の記録」「出欠の記録」の記載事項を、それぞれ点数化する。また、推薦項目以外の実績及び活動があれば、【別表 3 総合所見評価基準表】に基づき上限内での加点を行う。
- (3) **面接**：目的意識、受け答え、身だしなみ、態度などを総合的に判断して 3 段階で点数化する。
- (4) **実技検査・作品または作品ファイル（クリエイティブアーツコースのみ）**：【別表 4 実技検査評価基準表】、【別表 5 作品・作品ファイル評価基準表】に基づき、評価して点数化する。

## 【一般入試】

### 1 判定基準（各圏の設定の仕方）

- A 圏とは、内申点、学力検査点に基づいて募集人員の 80% 程度で設定する。  
B 圏とは、募集人員の 110% 程度で設定する。（A 圏を除く）  
C 圏とは、A 圏と B 圏を除いた残りとする。

### 2 選抜方法

- (1) A 圏の中で、下記の審議事項の(ア)～(エ)のいずれかに該当する者以外は合格者とする。ただし、第二志望の者は、B 圏として扱う。
- (2) C 圏の中で、条件(a)～(e)のいずれかに該当するもの以外は不合格とする。
- (3) B 圏の者に（1）、（2）で保留になった者を含めて、条件の(a)～(e)により総合的に判断し、合格者を決定する。

< 審議事項 >	< 条 件 >
(ア) 欠席・遅刻・欠課の数が多し者 (イ) 行動の記録に好ましくない記載がある者 (ウ) 3 年生の時に、評定 1 を持っている者 (エ) 学力検査点で 1 科目でも 0 点がある者	(a) 行動点の記録が著しく良い者 (b) 学力検査点が著しく高い者 (c) 内申点が著しく高い者 (d) 観点別学習状況が著しく高い者 (e) 美術の内申点が著しく高い者(クリエイティブアーツコース)

【別表1（推薦入試）自己表現評価基準表】

活動内容		A	B	C	D	E	
(ア)文化活動	音 楽	県大会金賞かつ県代表	県大会金賞	県大会銀賞	県大会銅賞	左記のいずれにも該当しないもの	
	作 文	県レベルのコンクールで最優秀賞	県レベルのコンクールで優秀賞	県レベルのコンクールで優良賞	県レベルのコンクールで佳作・入選		
	書 道						
	美 術						
	生徒会役員	生徒会長	生徒副会長	生徒会役員（書記、会計）	各種実行委員長各種委員長	左記のいずれにも該当しないもの	
	学級役員	3カ年学級正・副委員長	2カ年学級正・副委員長	1カ年学級正・副委員長	学級役員（書記、会計）		
部 役 員			部 長	副部長			
(イ)スポーツ活動		県大会優勝	県大会ベスト4以上	地区大会ベスト4以上	2カ年以上継続して活動マネージャー含	左記のいずれにも該当しないもの	
		県代表					
	部 役 員			部 長	副部長		
(ウ)社会活動		県レベルの表彰	2年以上の外部での活動が認められる	2年以上の校内での活動、または1年間の外部での活動が認められる	1年間の校内での活動が認められる	左記のいずれにも該当しないもの	
(エ)ボランティア活動							
(オ)資格取得等の活動	英語検定	2級以上	準2級	3級	/	左記のいずれにも該当しないもの	
	漢字検定						
	数学検定						
	書写検定	2級以上		3級			
	珠 算	3段以上	2段	初段			1級
	剣道・柔道	初段以上	1, 2級	3級			

\* 上記の検定・資格については、全国的な統括をしている団体の認める段・級位とする。

\* 上記以外のものについては審議の上、相応の点数化を行う。

\* スポーツ活動については、外部団体に所属する生徒に関しても部活動と同等に扱う。

\* 学級役員については、年度内に1度委員を務めた場合は1カ年とする。但し、年度内に2回以上委員を務めていても、2カ年以上と判断はしない。

【別表2（推薦入試）個性表現評価】基準表】

活動内容	A	B	C	D	E
(ア)音楽、美術、書道等の芸術分野	県レベルのコンクールで最優秀賞	県レベルのコンクールで優秀賞	県レベルのコンクールで優良賞	中学校在学中の2年以上を含む継続的な活動	左記のいずれにも該当しないもの
(イ)文芸、研究等の分野	上記に準ずる	上記に準ずる	上記に準ずる		
(ウ)舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野					
(エ)留学等の体験的分野	内容に応じ、相応に点数化する				

\* 上記以外のものについては審議の上、相応の点数化を行う。

**【別表3（推薦入試）総合所見評価基準表】**

活動内容	A	B	C	D
音 楽	県大会金賞かつ県代表	県大会金賞	県大会銀賞	県大会銅賞
作 文	県レベルのコンクールで最優秀賞	県レベルのコンクールで優秀賞	県レベルのコンクールで優良賞	県レベルのコンクールで佳作・入選
書 道				
美 術				
生徒会役員	生徒会長	生徒副会長	生徒会役員（書記、会計）	各種実行委員長各種委員長
学級役員	3カ年学級正・副委員長	2カ年学級正・副委員長	1カ年学級正・副委員長	学級役員（書記、会計）
部活動	県大会優勝	県大会ベスト4以上	地区大会ベスト4以上	2カ年以上継続して活動(マネージャー含)
	県代表			
部 役 員	/		部 長	副部長
社会活動	県レベルの表彰	2年以上の外部での活動が認められる	2年以上の校内での活動、または1年間の外部での活動が認められる	1年間の校内での活動が認められる
ボランティア活動				
英語検定	2級以上	準2級	3級	/
漢字検定				
数学検定				
書写検定				
珠 算	3段以上	2段	初段	1級
剣道・柔道	初段以上	1, 2級	3級	/

\*上記の検定・資格については、全国的な統括をしている団体の認める段・級位とする。

\*上記以外のものについては審議の上、相応の点数化を行う。(部活動と同等に扱う等)

\*学級役員については、年度内に1度委員を務めた場合は1カ年とする。但し、年度内に2回以上委員を務めていても、2カ年以上と判断はしない。

**【別表4（推薦入試）実技検査評価基準表】**

段階	基 準
A	発想がユニークでより深化がみられる。
B	発想の転換がみられる。
C	発想が初発のアイデアである。
D	意図は理解できるが、的を射ていない。
E	未完成で作者の意図が伝わらない。

**【別表5（推薦入試）作品・作品ファイル評価基準表】**

段階	基 準
A	興味関心が高く、作品の質が秀でている。
B	量・質ともに努力の後が見られる。
C	努力の後はあるが、質が弱い。
D	量・質ともに意識が弱い。
E	作品として不十分である。